

(趣旨)

第1条 この細則は、国立大学法人宮城教育大学学長選考等規程（以下「選考規程」という。）に基づき、学長選考にかかる公募の手続き及び意向聴取の手続き等について定める。

(公募)

第2条 学長選考会議は、学長候補者を選考するときは次に掲げる事項を定め、公募するものとする。

- 一 学長選考手続の概要
- 二 学長選考を行う理由
- 三 学長選考の基準
- 四 学長の任期
- 五 学長選考の方法及び日程（面接及び学長候補適任者の抱負を聞く機会の予定の日程を含む。）
- 六 学長決定の方法
- 七 その他、学長選考会議が必要と認める事項

2 前項の公募は、国立大学法人宮城教育大学ホームページへの掲載により行う。

(公募期間)

第3条 公募の期間は、30日以上の間を設定することを原則とする。

(応募書類)

第4条 公募に応じる者は応募調書（様式1）を、推薦人にあつては推薦調書（様式2）を締切日までに学長選考会議に、提出しなければならない。

(推薦人の資格)

第5条 推薦人になりえる者は、応募の日に在職する選考規程第7条第2項に掲げる者とする。

(面接の実施)

第6条 選考規程第9条に規定する面接の内容は、学長選考会議が決定する。

2 学長選考会議は、面接の記録を作成するものとする。

(学長候補適任者の応募者への通知)

第7条 学長選考会議は、選考規程第9条の規定に基づき学長候補適任者の選考を行った場合には、その結果を応募者に通知するものとする。

(質問書)

第8条 学長選考会議は、選考した学長候補適任者（以下「学長候補適任者」という。）に対して前条の結果を通知する際に、選考規程第10条に定める所信等の提出を求めるものとする。

2 質問書の内容については、学長選考会議が作成する。

3 学長選考会議は、学長候補者適任者から提出のあった所信等については、速やかに意向聴取対象者に公表するものとする。

(意向聴取)

第9条 選考規程第11条第1項に定める意向聴取は、投票により実施する。

- 2 投票は、連続する2日間にわたり実施するものとする。
- 3 学長選考会議は、意向聴取の実施に当たっては、実施日の7日以前に意向聴取対象者へ文書により通知するものとする。
- 4 前項の通知の際に添付する応募書類のうち主な業績の資料については、経営企画課長が保管して意向聴取者に対し閲覧出来るようすることにより添付に代えることができる。

(抱負を聞く機会)

第10条 学長選考会議は、選考規程第11条第3項に定める学長候補適任者の抱負を聞く機会を設ける場合には、前条第3項の通知の際に、併せて通知するものとする。

(意向聴取の資格)

第11条 意向聴取の資格を有する者は、意向聴取の日に在職する選考規程第7条第2項に掲げる者とする。ただし、次に掲げる者を除く。

- 一 休職中の者
- 二 出勤停止中の者
- 三 就業禁止中の者
- 四 育児・介護休業中の者（部分休業中の者を除く。）
- 五 大学院修学休業中の者
- 六 海外渡航中（私事渡航を除く。）の者

(有資格者名簿)

第12条 学長選考会議は、意向聴取のための投票の有資格者名簿を作成する。

(投票場)

第13条 投票場は、青葉山地区及び上杉地区に設ける。

(投票立会人)

第14条 投票場ごとに投票立会人1名を置くものとする。

- 2 投票立会人は、学長選考会議の委員をもって充てる。
- 3 投票立会人は、投票日の初日の有資格者が投票を開始する前に、投票箱に何も入っていないことを確認のうえ施錠するものとし、投票終了後には投票箱を定められた保管場所に保管するものとする。
- 4 投票立会人は2日目の投票日については、投票箱の保管場所から投票場に投票箱を配置するものとし、投票終了後に開票場に送達するものとする。

(学長候補適任者が複数の場合の投票用紙及び投票)

第15条 投票用紙は、別紙1のとおりとする。

- 2 投票用紙は、投票当日に投票場において、有資格者名簿と照合のうえ交付する。
- 3 投票者は、投票用紙に記載されている学長候補適任者について、適任と考える者1名について、その学長候補適任者の氏名の上欄の記載欄に○印を付すものとする。

(学長候補適任者が1人の場合の投票用紙及び投票)

第15条の2 投票用紙は、別紙2のとおりとする。

- 2 投票用紙は、投票当日に投票場において、有資格者名簿と照合のうえ交付する。
- 3 投票者は、投票用紙に記載されている学長候補適任者について、氏名の上欄の記載欄に○印を付すものとする。

(無効投票)

第15条の3 次に掲げる投票は無効とする。

- 一 所定の投票用紙を用いないもの
- 二 ○の記号以外の事項を記載したもの
- 三 ○の記号のほか、他事を記載したもの
- 四 ○の記号を投票用紙の複数の欄に記載したもの
- 五 ○の記号を投票用紙のいずれの選択肢の欄に記載したか判別し難いもの

(投開票)

第16条 投開票は、次に掲げる区分ごとに行うものとする。

- 一 選考規程第7条第2項第1号、第2号、第3号（助手を除く。）及び第4号に掲げる者
- 二 選考規程第7条第2項第3号（助手に限る。）及び第5号に掲げる者

(学長候補者決定後の公表)

第17条 学長選考会議は、選考規程第12条第3項に定める公表を行う場合は、選考の理由及び選考の経緯を含めて行うものとする。

(オンライン実施に関する特例)

- 第18条 この細則に定める面接、意向聴取に係る投票及び抱負を聴く機会その他対面で実施を要する事項に関し、学長選考会議が必要と認めた場合は、WEB投票等オンラインにより実施することができる。
- 2 前項により実施する場合の実施方法、様式等については学長選考会議で決定する。

(雑則)

第19条 この細則の実施に際し必要な事項は、学長選考会議が定める。

- 2 学長選考の実施に関し疑義が生じたときは学長選考会議により決定する。

附 則

この細則は、平成17年12月12日から施行し、平成16年4月1日から適用する。

附 則

この細則は、平成20年7月23日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則 (23規第34号改正)

この細則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則 (24規第18号改正)

この細則は、平成24年6月27日から施行する。

附 則 (令3規第65号改正)

この細則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則 (令3規第288号改正)

この細則は、令和3年8月25日から施行する。

(様式1：第4条関係「応募調書」)

年 月 日

国立大学法人  
宮城教育大学学長選考会議 殿

応募者  
氏 名  
住 所  
電話番号

国立大学法人宮城教育大学学長候補者への応募について

年 月 日付け公募のあった国立大学法人宮城教育大学学長選考に際し、学長候補者として、関係書類を添えて応募します。

なお、国立大学法人宮城教育大学学長選考等規程第9条により選考された5人以内の学長候補適任者に該当したときは、私の氏名、略歴その他必要な事項が公表されることに同意します。

関係書類	履歴書・・・・・・・・・・(別記様式1)
	業績概要・・・・・・・・・・(別記様式2)
	主要な業績( 点)
	所信・・・・・・・・・・(別記様式3)

(様式2：第4条関係「推薦調書」)

年 月 日

国立大学法人  
宮城教育大学学長選考会議 殿

推薦者（自署）

氏 名

氏 名

氏 名

氏 名

氏 名

国立大学法人宮城教育大学学長候補者の推薦について

年 月 日付け公募のあった国立大学法人宮城教育大学学長選考に際し、学長候補者として、本人の同意を得て、関係書類を添えて推薦します。

記

被推薦者

氏 名

生年月日

住 所

電話番号

関係書類

履歴書（同意書）・・・・・・・・・・（別記様式4）

業績概要・・・・・・・・・・（別記様式2）

主要な業績（ 点）

推薦理由書・・・・・・・・・・（別記様式5）

(別記様式1)

## 履 歴 書

年 月 日 作成

日常使っている氏名 (ふりがな)		生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日生 (西暦 年) 記載時現在での年齢 満 歳	
戸 籍 名 (ふりがな)		現 職 業	(代表的な職業を1つご記入願います。)	
現 住 所	郵便番号 ( - )	本籍地 (又は国 籍)		
			電話	
			FAX	
学位				
学 歴				
年 月～	年 月	高等学校	卒業・修了・退学	
年 月～	年 月		卒業・修了・退学	
年 月～	年 月		卒業・修了・退学	
年 月～	年 月		卒業・修了・退学	
年 月～	年 月		卒業・修了・退学	
年 月～	年 月		卒業・修了・退学	
職 歴				
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
年 月～	年 月			
賞 罰				

- 注 1 用紙は、日本産業規格A4版縦型とし、2枚以内で作成して下さい。  
2 この様式の内容については、選考過程において公表されます。

(別記様式2)

年 月 日作成

## 業 績 概 要

氏 名  
生年月日

- 注 1 用紙は、日本産業規格A4版縦型とし、自己の業績を2枚以内で作成してください。
- 2 主要な業績5点以内については、資料を添付願います。
- 3 この様式の内容については、選考過程において公表されます。

(別記様式3)

年 月 日作成

所 信

氏 名  
生年月日

- 注 1 用紙は、日本産業規格A4版縦型とし、横書き、1800字以内で作成してください。  
2 この様式の内容については、選考過程において公表されます。



(別記様式4)

## 履 歴 書 (同 意 書)

年 月 日 作成

日常使っている氏名 (ふりがな)		生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日生 (西暦 年) 記載時現在での年齢 満 歳	
戸 籍 名 (ふりがな)		現 職 業	(代表的な職業を1つご記入願います。)	
現住所	郵便番号 ( - )	本籍地 (又は国籍)		
			電話	
			FAX	
学位				
学 歴				
年 月～ 年 月	高等学校		卒業・修了・退学	
年 月～ 年 月			卒業・修了・退学	
年 月～ 年 月			卒業・修了・退学	
年 月～ 年 月			卒業・修了・退学	
職 歴				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
賞 罰				
国立大学法人宮城教育大学学長選考会議 殿				
私は、国立大学法人宮城教育大学の学長選考において、学長候補者として推薦されることに同意いたします。				
なお、国立大学法人宮城教育大学学長選考等規程第9条により選考された5人以内の学長候補適任者に該当したときは、私の氏名、略歴その他必要な事項が公表されることに同意します。				
年 月 日				
氏名 (自署)				

- 注 1 用紙は、日本産業規格A4版縦型とし、2枚以内で作成して下さい。  
2 この様式の内容については、選考過程において公表されます。

(別記様式5)

## 推薦理由書

年 月 日 作成

○ 推薦理由（1800字程度で記入）

--

○ 推薦者についての記入欄

氏 名 所属・職名 連絡先電話番号	(自署)
氏 名 所属・職名 連絡先電話番号	(自署)
氏 名 所属・職名 連絡先電話番号	(自署)
氏 名 所属・職名 連絡先電話番号	(自署)
氏 名 所属・職名 連絡先電話番号	(自署)

注 1 用紙は、日本産業規格A4版縦型とし、2枚以内で作成してください。  
2 この様式の内容については、選考過程において公表されます。

別紙1 (第15条関係：学長候補適任者が複数の場合)

投票用紙

					記載欄
					学長候補適任者氏名

\* 適任と考える者1名について「記載欄」に「○」を付してください。

年 月 日

学長選考会議議長

別紙2（第15条の2関係：学長候補適任者が1人の場合）

投票用紙

	記載欄
	学長候補適任者氏名

\* 適任と考える場合は「記載欄」に「○」を付してください。

年 月 日

学長選考会議議長